

7月の庭仕事

主な作業

●草花

球根の植付け(図参照)

7月中旬までにナツズイセンや
ジャーマンアイリス、イチハツな
ど。グラジオラスの7月植えは、
9～10月咲き。

ハボタンの種まき

チリメン系は7月下旬、丸葉系
は8月5日頃播種。本葉5～6枚
のとき、20cm間隔に移植。

小形のハボタンは、適期に播き
9月下旬までに4～5回移植。元
肥は少なめで、追肥を与える。

大菊の福助作り

7月20日頃さし芽する。

●庭木

アジサイの花後の手入れ

花がらの2～3節下で剪定する。中旬と9月初旬に化成肥料を追肥する。

常緑広葉樹の手入れ

モチノキ、モッコク、シイ、カシなどの整姿の適期。

サツキの施肥、薬剤散布

梅雨明け後、油カスの置き肥。シンクイムシ、グンバイムシなどの予防に適用の
ある殺虫剤を、半月に1回、秋まで実施。

さし木繁殖

ツバキ、サザンカ、モクセイ、ピラカンサなど梅雨どきに実施。

梅雨明け対策

根元回りに敷ワラなど、灌水は早朝または日没後に実施。

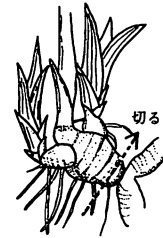
やってみましょう

大菊の福助作り

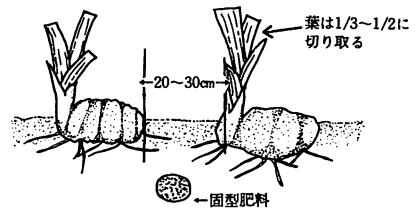
約7cmのさし芽を7月20日頃鹿沼土にさす。3日目に成長調整剤のBナイン300倍液を
散布。8月10日頃9cm鉢に鉢上げ、2回目のBナイン300倍液を散布。8月20日頃定植。
9月5日頃Bナインを200倍で散布(Bナインは夕方に灌水後葉が乾いてから実施)。

肥料は、液肥500倍液を花が5分咲きになるまで続ける(週1回)。置き肥は3カ所に
分け、10月中旬まで小さじ2杯分を週1回与える。肥切れさせないこと。

アブラムシ、ヨトウムシ等に対する殺虫剤や、さび病、うどんこ病、灰色かび病等に
対する殺菌剤を約10日おきに施用し、病害虫を予防する。



ジャーマンアイリスの株分け



ジャーマンアイリスの植え方



青森市植物公園